

第 19 回日本デフ水泳選手権大会 二次要項

1 競技規則と競技方法

- (1)本競技会は、公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則により実施する。
- (2)競技方法は、タイムレース決勝とする。複数のクラスが同時に行われた記録の処理はクラス毎とする。
デフスイマー以外の選手の記録については参考記録（オープン参加）とする。
- (3)競技は、4 レーンを使用して行う。
- (4)スタート合図は、光刺激式スタート合図システムを使用して行う。
- (5)スタート台のバックプレートは使用する。バックストロークレッジは使用しない。
- (6)プールの水深は、1.2m とする。

2 競技順

競技は、原則として、女子・男子の順にプログラムの順序で行う。

3 招集

- (1)招集は、定められた招集場所で行う。原則として公表された各自のレース開始時刻の 10 分前までに招集所に行かなければならない。連続して競技に出場する場合は、その旨を招集員に伝えること。
- (2)当日競技を棄権することになった場合は、各自のレース開始時刻の 1 時間前までに「棄権届出用紙」を招集所に提出すること。

4 競技時間

競技は、原則としてあらかじめスタートリストに記載された時刻で行う。ただし、競技が早まったり、遅れたりする可能性もあるので、進行状況や場内アナウンス等に注意すること。

5 プログラム訂正について

氏名、所属の訂正がある場合はそれぞれ「プログラム訂正用紙」に記入し、競技開始 1 時間前までに招集所へ提出すること。なお、エントリーと異なる参加種目の変更や追加は原則認めない。

6 表彰について

- (1)個人種目の優勝者に金メダルを授与する。リレーについては、1 位から 3 位までのチームに賞状を授与する。
- (2)完泳者には記録証を授与する。
- (3)オープン参加の選手は、表彰の対象としない。（メダルは授与しない）
- (4)表彰式は、表彰所において随時行われるため、入賞者は、その競技の終了後に表彰所に行くこと。

7 速報の掲示及び記録証の配布

- (1)速報は、1 階速報板に掲示する。(予定)
- (2)記録証は、記録証配布所で配布する。競技会当日の全競技終了 15 分以内に各自、取りに行くこと。なお、記録証の郵送は、行わない。

8 リレーオーダー等について

午前中に行うメドレーリレーのオーダー用紙は、競技会当日の朝の受付時、午後のフリーリレーのオーダー用紙は、昼休み終了までにエントリー料をそえて選手受付に提出すること。

9 前日（公式）練習及び競技会当日のウォーミングアップについて

- (1)前日の練習は、メインプール全レーンを使用する。公式スタート練習は行わない。
- (2)練習に使用できる用具は、ビート板、プルブイとする。パドル、フィン、シュノーケル、コード類は使用できない。
- (3)練習時間は次のとおりとする。
 - ①前日（公式）練習
1 月 24 日（土） メインプール全レーン 14：30～17：00
※公式スタート練習なし
 - ②競技会当日のウォーミングアップ
1 月 25 日（日） メインプール全レーン 8：50～9：55 及び昼休み
※公式スタート練習 メインプール 1～4 レーン 9：35～9：50
メインプール 6～7 レーン 8：50～競技終了時間まで ※飛び込み禁止
- (4)競技会当日の開会式、閉会式、デフリンピック報告会の間は、プールでの練習はできない。

10 水着・所属表示等について

- (1)別紙「大切なことですから、本欄を読んで必ず守ってください」を熟読のこと。
- (2)規定以外のものを着用した場合には、記録は公認されない。

11 アンチ・ドーピングについて

- (1)中学生以上の選手については、検査対象になる可能性がある。
- (2)以下、JADA からの注意喚起文による
 - ・本競技は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
 - ・本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
 - ・競技会期間中現在で未成年者(18 歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を携帯しておくこと。ドーピング検査時は付添者が必要であるので、保護者・チームで対応すること。詳しくは <https://www.playtruejapan.org/jada/ul8.html> を参照すること。

- ・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

12 開会式、閉会式

- (1)開始式は、10時5分からプールサイドにおいて行う。
- (2)閉会式は、全競技終了後、14時45分を目途にプールサイドにおいて行う。

13 その他

- (1)選手受付は1階出入口付近に設置する。選手は必ず受付を済ませて入場すること。
- (2)選手の休憩・待機場所は、2階観覧席とする。
- (3)水温は30度前後に設定する。
- (4)選手には、前日練習日および競技会当日を通して1枚のアクレディテーションカード(ADカードという)を発行する。期間中、首からかけるなど、身につけ、紛失しないようにすること。終了後にケースのみ回収する。
- (5)前日練習日および競技会当日における事故または傷病については、応急処置のみとする。その他の責任は負わない。
- (6)競技会時の撮影について
 - ①本競技会に関する知的財産権(競技会写真、動画等)は主催者に帰属する。主催者の許可なく個人的な利用(非営利目的以外)以外での使用は認められない。
 - ②選手や同行者等による撮影場所は、2階観覧席からとする。撮影機器は携帯用カメラレベル(携帯電話・スマートフォン・レンズ一体型コンパクトデジタルカメラ)とし、フラッシュを利用したの撮影等、競技の妨げになるような撮影はしないこと。また、1眼レフやレンズ交換ができるタイプのカメラ及びビデオカメラ、赤外線フィルター、赤外線装置を使つての撮影は禁止する。
 - ③不審な撮影行為は、係員が事情聴取をする場合がある。内容によっては所轄警察署に通報する。不審な撮影行為を見かけたら、係員に連絡すること。
 - ④個人情報保護・迷惑防止条例等に抵触しないように十分注意すること。
 - ⑤撮影した写真・動画については、ご家庭・チーム内で鑑賞することにとどめ、許可を得ていない自分以外の人が写りこむ写真やJDSA協賛企業の広告以外の広告物が写りこむ写真のインターネット(SNS等)へのアップロードは禁止する。また、動画のアップロードは禁止する。
- (7)本競技会では、YouTubeの配信は行わないが、選手としての自覚をもって行動をするなど、その旨心得ること。
- (8)駐車場には限りがあるので、できるだけ公共交通機関を利用すること。
- (9)忘れ物は、選手受付に一時保管する。競技会終了後は担当で保管するが2週間を超えた場合は処分する。競技会当日の忘れ物等の問合せは直接、選手受付へ申し出ること。競技会終了後は担当に連絡する

こと。

14 競技会前日及び当日のスケジュール（予定）

1月24日（土）

14時15分～ 選手受付

14時30分～17時00分 前日練習 *メインプール全レーン使用可能

17時30分 選手完全退館

1月25日（日）

8時50分～ 選手受付

8時50分～9時55分 ウォーミングアップ（公式スタート練習9時35分～9時50分）

10時05分～10時20分 開会式

10時30分～ 競技開始

12時10分～ 昼休み ※デフリンピアンによるデフリンピック報告会を開催

13時15分～ 競技再開

14時30分 競技終了（予定）

14時45分～14時55分 閉会式

15時30分 選手完全退館

問合せ先

一般社団法人日本デフ水泳協会

常務理事・競技会担当 鈴木しのぶ

Eメール：shinobooshizuoka@nifty.com